

羽田空港におけるパークアンドライド社会実験

<社会実験の背景、目的>

- 羽田空港では、繁忙期（ゴールデンウィーク・夏季・年末年始）期間中に、空港内駐車場が大変混雑し、長時間の入庫待ちが発生しています。
- このため、利用者利便の確保・向上の観点から、空港内駐車場の混雑緩和、入庫待ち時間の減少等を目的として、空港内の一部用地を活用したパークアンドライド社会実験を実施します。

<社会実験の概要>

- 繁忙期の期間中に、パークアンドライド社会実験駐車場を開設します。

開設期間	<ul style="list-style-type: none">・夏季 平成29年7月15日（土）～平成29年8月31日（木）の間において、混雑状況に応じて開設・年末年始以降の開設期間については、夏季の利用状況等を踏まえ決定予定。
利用できる方	<ul style="list-style-type: none">・利用当日に、東京国際空港混雑対策協議会が発行する社会実験駐車場の駐車許可証をお持ちの方。・駐車許可証は、羽田空港内の国内線地区駐車場（P1～P4）のすべてで待ち行列が発生した場合において、国内線地区駐車場の入庫待ち列に並んでいる航空旅客で、利用条件（泊車であることなど）を満たし、アンケートにご協力いただける方に対して発行します。
実施場所	<ul style="list-style-type: none">・東京モノレール整備場駅に隣接する駐車場（約100台） <div data-bbox="504 868 942 1253"></div> <div data-bbox="1174 879 1692 1253"></div>